

# 『紡ぐ』

2021.10.1 第29号  
発行 教育相談室「あした塾」

## 淡紅の

淡紅の秋桜が秋の日の  
何気ない陽溜りに揺れている  
この頃 淡もろくな水母が  
庭先で ひとく 咳をする  
縁側でアルバム開いては  
私の幼い日の思い出を  
何度も同じ話 くりかえす  
ひとりごとみたいで小さな声で  
こんな小春日和の穏やかな日は  
あなただけの優しさで浸りて来る

みらい、遺産  
Human x Lands

10月12日(火) 9時54分～10時00分

「しんぶん『紡ぐ』」の活動がBS  
朝日の「みらい遺産」という番組  
で取り上げられ、この10月12日(火)  
の夜9:54～10:00の間に放映  
(予定)されることになりました。  
この番組は「名もない風景であつ  
ても、その土地に根差して暮らす人々  
とつては特別な、自分だけの『世界遺  
産です。』とつづけています。



コスモス  
秋桜

いずれも  
移り替  
地内を



ご存知のように さだまさし  
が作詞作曲し、山口百恵さ  
んが歌ったことで知られる  
「秋桜」の歌詞(部分)です。

何気ないゆったりとした気持ちで過ごすことがあ  
いり日々が続いていす。変わりゆく季節を自然  
そして体で感じる時間を作ることも大切ですね。

## 遠藤！勝！！

秋場所、穴水所出身の  
遠藤は千秋楽、隠岐の海を上手投げで破り、11  
勝目をあげました。今場所、優勝争いにもやり、  
期待も高まりましたが、惜しい星を落とし、残念は  
ば初優勝はな  
りませんでした。

なんと穴水を克服  
して、来場所も穴水  
に元気を届けてほしい  
ですね。序二段の大翔  
は4勝3敗でした。



千秋楽、隠岐の海を破る(北国新聞)

これを全国に知らせる一助に努めます！

# 9月議会から

## 文化財

9月議会でも湯ノ  
議員は、穴水町誌  
や埋蔵文化財の



(資料写真 町議会資料)

ことばを含め、穴水町の「文化財保護」に関し  
て質問しました。穴水町には有形、無形を含め指定  
文化財が73件(国1、県7、町65)あるとのこと  
です。しかし、市民の皆さんにはどれだけ認知されて  
いるのでしょうか。穴水町には「文化財保護条例」もあ  
り、以前は文化財の調査や保護に、いろいろな取り  
組がなされていたようですが、近年は、他市町に比べて文化財の発掘  
や保護に関して熱心ではない...という声も聞かれます。

過疎化、高齢化が進む中、各地の祭りをはじめ伝統・伝承文化の継承が困難にな  
ってきています。例えば、木原地区の「鯨踊り」はここ1~2年行われておりません。藤巻の森川  
さんが続けている「あえのこ」の今後を考えた方がいいかもしれません。

また、貴重な町宝、史跡や文化財がどうなっているかわからないという事態も考えられま  
す。今後は保護するだけでなく、調査、発掘を進め、広く町内外の人たちに知ってら  
す活動も大事なのではないでしょうか。



資料写真 中日新聞より  
「あえのこ」 藤巻の  
森川被征文です。

## 期待



(穴水町)

この9月議会は議  
長を除く9名中、8名  
の議員が一般質問を  
行いました。白山市のように  
全議員が質問する機会が来  
ればいいですね。

どこまで知っているか? 市  
町別に議員の平均年齢を考  
えると、穴水町が69.2歳で県  
1位です。2位は川北  
町で65.8歳です。

先般統一地方選のとき、穴水  
町の現職議員は、石川果  
の最高齢議員として大きく  
報道されていました。ご存じです。

## 穴水再発見

## 沖波十三塚

穴水町の沖波地  
区に「沖波十三塚経塚」と  
いう史跡があります。穴水町の文化財を調べていて見つけた  
のです。3年前のインターネットの書き込みには「東南に一列  
にいくつの塚が並んでいる貴重な文化財です。見どころが  
あります。」とありました。沖波区長の道本敏夫さんにお話を  
聞き、現地に同行してもらいました。

ところが、現地はかなり荒れていて、その塚をなかなか見つけ  
ることはできませんでした。写真はそれらしき場所の1つです。  
この「沖波十三塚経塚」は、1963年4月に町指定記念物  
・史跡になっています。

何人とも整備できないも  
のではありませんか?

「経塚」とは経典を永く  
後世に伝えるため、経筒  
などをに入れて地中に埋め  
て塚を築いたものです。



{タイムカプセル開たいですね}

おぼろげにしたいので、もう  
一度調べてみます。(T)